学校番号	319

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ　改訂版（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これまでに学んだ技能や表現方法を高めることを目指します。
・２年次に行った課題設定や練習計画を客観的に見つめ工夫を凝らし、他者の演奏や講評からも積極的に学び、自分の理想とする作品を完成させます。
・講座の枠を越えて、全校生徒や地域の方々にも音楽を発信して行きます。（文化祭やクリスマス飛び込みライヴ、第七ブロック音楽会、じないまち芸術展での発表）
・お互いの演奏に耳を傾け、講評を行うことで、より一層感性を磨きます。
・学習の到達度は、毎時間の取り組みの姿勢や授業中の発言、実技テスト・授業で配布するワークシートで評価します。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化を尊重する態度を身につけるとともに、個性豊かに意欲的、主体的に音楽活動に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽のよさや美しさを深く感じ取り、個性豊かに創造的な楽音活動の工夫をする。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽文化に対する総合的な理解を深め、その良さや美しさを個性豊かに味わう。
評価方法	出席状況 授業態度の観察 作品への取り組み ワークシート	発言・質問等の観察 演奏の聴取 ワークシート	演奏態度の観察 演奏の聴取 提出作品	鑑賞態度の観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	様々な声の世界	【歌唱】【鑑賞】 「美女と野獣」 Beauty and the Beast (原語・二部) 「天使にラブソングを」 「天使にラブソングを2」 Oh Happy day!(原語・四部) 桜の栞　(二部) Everything　(二部) 「ライオンキング」 サークル・オブ・ライフ(独唱) 「アニー」 トゥモロー(独唱) ユー・レイズ・ミー・アップ(独唱)	○	○	○	○	a:声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。ストーリーと歌詞の内容　との関係を理解し、いかに表現するか、意図を持って演奏している。ストーリーと歌詞の内容との関係を理解し、いかに表現するか、意図を持って演奏している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 a:映像と音楽の調和に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 d:視覚と聴覚から、音楽を形づくる要素を知覚し、そのよさや美しさを感受しながら、音楽への理解を深め、その魅力を味わおうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート

	独奏	【歌唱】【器楽】【創作】【鑑賞】 自由課題	○	○	○	○	a:自分を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。その曲に対する理解を深め、解釈に沿って、いかに表現するか、意図を持って演奏している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 d:様々音楽に触れることで表現の多様性、演奏者の個性を感受しながら、音楽への理解を深め、その魅力を味わおうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
2学期	合唱	【歌唱】【鑑賞】 心の瞳　　（混声三部） 群青　　（混声三部） 証　　（混声三部） Jupiter　　（混声 3 部） 正解　　（混声三部）	○	○	○	○	a:声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 d:音楽ホールで他校生の生演奏を鑑賞することで、音楽を通して、視野を広げ、演奏者の個性や音楽のよさを感受しながら、その魅力を味わおうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート

	季節の音楽～じないまち芸術展に向けて	【歌唱】【器楽】【創作】 Happy Xmas ～War is over（原語） Hail holy queen （原語） クリスマスソングメドレー 他	○	○	○		a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 b:音楽Ⅰ・Ⅱで学んできたことや他者との協同といった経験を生かし、また、音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。グループ活動においては楽器編成を考慮した編曲を行い、自らの解釈をどのように表現するか、意図を持って創作している。 c:表現したいことを伝える技能を身につけ、個性豊かに創造的に表現している。	観察 演奏の聴取 ワークシート
3学期	卒業する自分へ　卒業する友へ	【歌唱】 卒業写真（二部） 結(二部) 楓（二部）	○	○	○		a:声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容と自らの心情の関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。 c:表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート

		【器楽】【創作】 オワリはじまり(アンサンブル)	○	○	○		a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 b:音楽Ⅰ・Ⅱで学んできたことや他者との協同といった経験を生かし、また、音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。グループ活動においては楽器編成を考慮した編曲を行い、自らの解釈をどのように表現するか、意図を持って創作している。 c:表現したいことを伝える技能を身につけ、個性豊かに創造的に表現している。	観察 演奏の聴取 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。